とちぎっ子通信

こどもの健やかな成長を育むために

第3号

令和2年10月

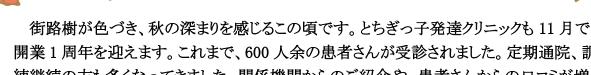




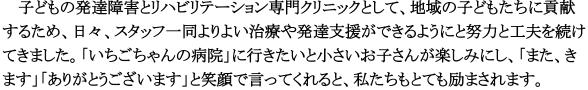


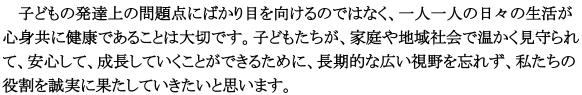






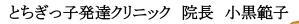
開業1周年を迎えます。これまで、600人余の患者さんが受診されました。定期通院、訓練継続の方も多くなってきました。関係機関からのご紹介や、患者さんからの口コミが増え、受診申し込みの電話も、毎日コンスタントにあります。 子どもの発達障害とリハビリテーション専門クリニックとして、地域の子どもたちに貢献





今後とも、とちぎっ子発達クリニックをどうぞよろしくお願いいたします。



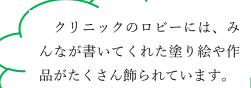














10月31日はハロウィンの日です。収穫を祝うとともに悪魔払いともいわれています。仮装をするのは、ハロウィンの日に悪魔や魔女がやってきて、災いをもたらすという意味があります。そこで、身を守るために仮面をかぶったり、悪霊や魔女の恰好をして仲間にみせかけたりしたのが、仮装の始まりです。また、やってきた悪魔たちが、その格好を見て驚いて逃げるようにという説もあります。みんなにとってどんなハロウィンになりそうかな?



いちごのひろば

感覚過敏は周囲にはわかりにくく、本人にはとてもつらい特性です。 今回は、対処法や工夫について一部ご紹介します。



感覚過敏をご存じですか'

耳 (聴覚)



目(視覚)



皮膚(触覚)

大きな音、ジェットタオル 子どもの高い声、運動会のピス トルの音、どなり声、時計の秒 針、換気扇など

せることで心構えができる等

太陽の光やフラッシュが異常 に眩しい等、人ごみや動くもの がたくさん

サングラス使用、夕方の散歩な ど安心した人と一緒に行く等

洋服のタグ、縫い目、セーター がチクチクする、爪切り苦手等

イヤーマフの使用、事前に知ら

タグを切る、綿の長袖 Tシャツ をきてからセーター類を着る、 着心地の良い服は複数買う等

鼻(嗅覚)



口(味覚)



その他(平衡感覚、温痛覚等)

音楽室、理科室のにおい 給食、トイレ等のにおい

マスクの使用、別室での授業等 好きな香りを持っていく、購入 する時ににおいの確認等

特定の味または苦味、塩味、甘 み、旨味など偏りはないか

体調の良い時に違う調理法で 試す、給食からお弁当の相談、 無理に食べなくて OK 等

痛みを感じない、鈍い、 エレベーター等で酔う

アザや骨折等動き方に注意、 苦手な乗り物や遊具は乗らな い、目的や手順を説明等



これらはほんの一部です。ひとりひとり、程度や内容が異なります。感覚が過敏なお子さん、ま たは鈍感なお子さんは、毎日の生活で困り感がたくさんかくれています。お子さんの困り感に寄り 添い、学校や幼稚園・保育園の先生にも伝え、周囲の理解と適切な環境調整が何より大切です。



<あとがき>

日ごとに秋めいてまいりました。今年も食欲の秋、読書の秋を楽しもうと思います。お父さんや お母さんがリビングで本を読むご家庭では、自然と親の近くで本を読むお子さんが多いようです。 大人もスマホ等に気をとられがちです。親が読書をして楽しい姿をみせることで、子どもも本に興 味を持つきっかけになると思います。また、子どもが読んでいる本についても興味をもって内容な どを聞くなど、子どもとの会話のキャッチボールも育まれるきっかけにもなりますね。

みなさんにとって、コロナやインフルエンザに負けない秋冬でありますように。(たかこ



〒329-0502 栃木県下野市下古山 3294-1 TEL 0285-32-6502 http://tochigikko.com